作成者　各ﾘｰﾀﾞｰ、事務局

2024年度　分科会・その他活動計画（案）

部会 ビジョン	WPRC部会の活動を通して、WPRCの市場拡大と持続可能な社会の実現に貢献する
活動方針 及び テーマ	〈活動方針〉WPRCの特性を活かした多回(水平)リサイクル実現により「資源循環モデル」の構築を図るとともに、その意義を広く社会に伝える。
	〈テーマ〉 ・分科会活動： 普及広報分科会 標準化分科会 ・その他活動： 脱炭素に資する建材設備製品の国際標準化に関する異業種等連携（受託事業）、 政府広報活動、総会･事務局会開催、分科会補佐、各種問合せ窓口（事務局）
メンバー 構成	事務局員、関係者（事務局他） ・原則WPRC部会全員参加による。 ・分科会は、リーダー、サブリーダーを中心に活動を進める。 （L:リーダー、SL:サブリーダー）

活動 テーマ	メンバー(敬称略)	活動内容
普及広報 分科会	田口(L)、三浦(SL)、 勝間田、鈴木	■WPRCの普及広報、多回（水平）リサイクルへ向けた基盤整備
		ホームページの維持、更新原案の作成（環境指標WGと連携） ・日本語版ホームページの内容見直し、環境性能関連のリニューアルを検討。 ・英語版ホームページの内容構成の検討、多回（水平）リサイクル理念を訴求。 ・英語版ホームページ2025年1月公開予定（建産協WPRC普及WGと連携）。 ・エコリーフPCRに基づくCO2排出抑制効果のHP掲載（標準化分科会と連携）。 WPRCの普及広報 ・環境指標WGが作成する動画コンテンツを建産協サイトに掲載。
標準化 分科会	橋本(L)、遠藤(SL)、 渡邉	■WPRC･JIS、及び関連認証の啓蒙･管理
		【多回（水平）リサイクル検証】 ・多回（水平）リサイクルの方向性を整理。 ⇒多回リサイクルのパターンを割り出す。 材質の対応、下地の対応、対象とする地域、回収ルートの設定など。 ⇒各パターンでのメリットデメリットを検証。 マトリックスで項目整理。 【公共建築工事標準仕様書掲載検討】 ・WPRC製品JISを基に公共建築工事標準仕様書への掲載を目指す。 （国交省･大臣官房官庁営繕部への事前調査）

その他 活動	受託事業参加企業 (LIXIL、ﾌｸﾋﾞ化学工業 ﾐｻﾜﾎｰﾑ、文化ｼﾔｯﾀｰ)	■省エネルギー等国際標準開発（国際標準分野（新規対応分野））住宅及び建築物の脱炭素化等に資する建材・設備製品（グリーン建材・設備製品）に関する国際標準化
		・ターゲット国等の現地訪問を実施して関係者との交流を深める。 ・アジア諸国の中でWPC規格を有していない国を対象に、日本のWPRCの規格を紹介し国家規格等としての採用の働きかけを行う。 ・ISOの国際会議の場を利用し、ISO規格に対する各国からの意見聴取やPRを行うとともに、将来のISO改正、国家規格としての採用の働きかけを行う。 ・英語版ホームページを立ち上げWPRC製品の普及促進に取り組む。
	深川（建産協事務局） 中沢（部会事務局）	■政府広報活動（建産協連携）
		・ｼﾞｬﾊﾟﾝﾎｰﾑ＆ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｼｮｰ（JHBS)出展予定
		■総会･事務局会開催、分科会･環境指標WG補佐、各種問合せ窓口
		・JIS関連等の技術的問い合わせに対応